

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2014年9月11日～9月17日)

平成 26 年(2014 年)9 月 19 日

H	E	A	D	L	I	N	E	S
<p>政治</p> <p>コモロフスキ大統領がコパチ下院議長を次期首相に指名、コパチ内閣発足へ</p>								<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります。各種証明書、在外投票、旅問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006</p>
<p>経済</p> <p>8月のインフレ率は-0.3%</p> <p>8月の平均賃金上昇率は3.5%</p> <p>鉱工業生産は大幅に減少</p> <p>ポーランド初の自動車購入優遇制度</p> <p>炭鉱売却に関する政府発言</p> <p>PGE社と英AMEC社が原発入札のエンジニアリング契約に署名</p> <p>労働組合がEUの気候変動政策に反対を表明</p>								
<p>大使館からのお知らせ</p> <p>教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)</p> <p>大使館広報文化センターの開館時間について</p> <p>東日本大震災義捐金受付について</p> <p>文化行事・大使館関連行事</p>								
<p>在ポーランド日本国大使館</p> <p>ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000</p> <p>http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm</p>								

政 治

コモロフスキ大統領がコパチ下院議長を次期首相に指名、コパチ内閣発足へ【15日】

15日、コモロフスキ大統領は、12日及び同日のコパチ下院議長との2回の会談を経て、同下院議長と共に記者会見を行い、コパチ下院議長を次期首相に指名し、組閣を命じたことを発表した。コモロフスキ大統領は、次期首相に対し忍耐力の重要性を指摘しつつ、現在は難しい時期であり課題も多いがコパチ次期首相は非常に上手く対応できると確信している旨述べた。コパチ次期首相は、大統領からの信頼

に対する感謝の意を表した上で、どのような新内閣になるか様々な観測があるが、良い新内閣を発足させる、自分にとって最も困難な課題はポーランド国民を説得することである旨述べた。

今後の予定としては、19日にコパチ次期首相が新内閣の閣僚を発表し、22日に大統領府における任命・宣誓式を経て正式にコパチ内閣が発足する予定。また、10月1日に下院においてコパチ新首相による政策演説及びコパチ内閣に対する信任投票が行われる予定。

経 済

経済・財政政策

8月のインフレ率は-0.3%【15日、16日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の消費者物価指数(CPI)は、前年同月比で7月の同-0.2%より更に低下した-0.3%となった。前月比でも7月の同-0.2%から-0.4%に低下した。他方、コア・インフレ率は、前年同月比で7月の同0.4%から0.5%に上昇し、前月比では0.0%と変わらずであったことから、食料品価格とエネルギー価格の低下が深刻であることが伺われる。

前年同月比で3.5%増、前月比で1.8%増となる3893.23ズロチであった。7月の平均賃金上昇率は、それぞれ3.5%及び0.6%であった。また、雇用者数は、前年同月比0.7%増、前月比で0.1%増となる5,534,600人となっている。

8月の平均賃金上昇率は3.5%【16日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の平均賃金は、

鉱工業生産は大幅に減少【17日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の鉱工業生産は、前年同月比で7月の同2.3%増から大幅に減少した1.9%減であった。但し、季節調整後の数値は0.7%増。前年同月比でも7月の同2.0%増から8.5%減に減少している。

ポーランド産業動向

ポーランド初の自動車購入優遇制度【15日】

トヨタは、ドイツ銀行と共同でEU基金を活用した自動車購入補助スキームを導入する。このスキームは低排出車への買い換えを促進することを目的とし、中小企業が古い自動車をトヨタ若しくはレクサ

スブランドの自動車に買い替える場合に適用される。このスキームは1,500~2,000台のトヨタ/レクサス車に適用される。ポーランドでは、これまでこうした優遇措置はなく、初めての取り組みとなる。

エネルギー・環境

炭鉱売却に関する政府発言【11日】

11日、国有財産省バニアク副大臣は、政府が鉱山会社の保有する炭鉱をエネルギー会社に売却することを検討しているということはないと述べ、コンパニア・ヴェングロヴァ社が提出した事業再建契約においてもそのようなことは提案されていないと述べた。一方、トムチキェビッチ経済省副大臣がエネルギー会社への炭鉱売却の可能性について言及していた。購入先と言われていたタウロンやエネアと言ったエネルギー会社もそうした協議について否定している。

億ズロチとなっており、基礎的サービス(約2億ズロチ)と追加的サービス(約11.6億ズロチ)で構成されている。PGE社によれば、本原発建設計画において、約220のポーランド企業が同建設のサプライチェーンに組み込まれることに関心があり、経済省もそのうち58企業は既にある程度の経験を有していると補足している。

PGE社と英AMEC社が原発入札のエンジニアリング契約に署名【12日】

ポーランドの原発建設計画を担うPGE EJ1社は、12日に英AMEC社との間で原発入札手続に関するエンジニアリング契約に署名した。10年間で総額13

労働組合がEUの気候変動政策に反対を表明【16日】

ポーランドの3つの労働組合は、EUの進める気候変動政策に対し反対を表明した。EUの気候変動政策パッケージにおいては、2030年に温室効果ガスの40%削減と一次エネルギー供給に占める再生可能エネルギー比率を27%にすることを掲げており、労働組合はこれらによって、100万単位の雇用喪失

とエネルギー価格の上昇を引き起こすと主張している。さらに、辞任前にトウスク前首相に対し書簡を送つ

たと述べており、新EU大統領としてポーランドの立場を考慮することへの期待も述べた。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)

現在、当館ホームページ上(<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/documents/kyoukasho26.pdf>)にて、平成26年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

大使館広報文化センターの開館時間について

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【実施中】日本一美しい庭園写真展【9月3日(水)～9月30日(土)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミーの植物園主催による『日本一美しい庭園写真展』が開催されます。スタニスワフ・ロシコフスキ氏撮影による日本庭園の写真が展示されます。

開催場所: ワルシャワ, ポフシン, ul. Prawdziwka 2

詳細: http://www.ogrod-powsin.pl/index_a.html

【予定】書道展「古代中国文字」及び「日本文字の軌跡」【9月24日(水)】

日本大使館広報文化センターにて、9月24日から10月2日まで長敦子氏による書道作品が展示されます。9月24日17:30からは、長敦子氏によるレクチャー『「古代中国文字」及び「日本文字の軌跡」』と書道デモンストレーションが予定されています。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: ワルシャワ, 在ポーランド日本大使館広報文化センター, Al. Ujazdowskie 51

【予定】創造的交流ワークショップ「知識と理解の橋」【9月27日(土)】

ワルシャワにて、「日の出」基金主催による『創造的交流ワークショップ「知識と理解の橋」』が開催されます。日本文化と日本武道を通じた障害児との交流が予定されています。

開催場所: Dojo SOTO, ul. Karolkowa 28

詳細: <http://fundacjawschodslonca.pl/twi2014-start.html>

【予定】第4回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「ガリツィア杯」【9月27日(土)】

レジャイスク市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『第4回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「ガリツィア杯」』が開催されます。

開催場所: レジャイスク市, Hala ZSL im. B. Chrobrego, ul. M.C. Sklodowskiej 6

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl>

【予定】ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014 【10月3日(金)～12日(日)】

ヴロツワフ市にて、ISCM World Music Days 2014 主催による『ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014』が開催されます。作曲家の板津昇龍氏、朴守賢氏、蒲池愛氏、徳永崇氏等の演奏が予定されています。

開催場所: <http://worldmusicdays2014.pl/program/miejsc/?lang=en>

詳細: <http://worldmusicdays2014.pl/?lang=en>

【予定】 ブロッコリー消費学会【10月7日(火)～8日(水)】

セロツク市にて、サカタのタネ主催による『ブロッコリー消費学会』が開催されます。ブロッコリーのプロモーションをテーマとした会議が予定されています。

開催場所：セロツク, Hotel NARVIL Conference & Spa, ul. Czeslawa Milosza 14A

詳細：<http://broccoli-conference.com/en/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp)(ご連絡は電子メールでお願いします。)